

令和6年度 羽村市企業版ふるさと納税の活用状況

皆様からいただいた寄付は以下の事業に活用しました。

自分らしく生きるためのまちづくり事業

- ・東京都パートナーシップ宣誓制度との連携・多様な性への理解を深めるための取組み
- ・「生理の貧困」への支援
- ・「スポーツの日」イベントの実施



東京都パートナーシップ宣誓制度との連携・多様な性への理解を深めるための取組み

[決算額：476千円 うち寄付金100千円]

性的マイノリティの方々が暮らしやすい環境づくりにつなげる取組として、東京都パートナーシップ宣誓制度を活用して提供する行政サービスの拡大を進めました。また、多様な性に関する理解を深め、LGBTQなどの人々に対する誤解や偏見をなくすため、多様な性に関する啓発活動、性的指向や性自認に関する悩みごと相談に取り組みました。

成長をはぐくむためのまちづくり事業

- ・妊婦健康診査の公費負担の実施
- ・ヤングケアラー支援の実施
- ・スイミングセンターを活用した小学校水泳授業の実施
- ・特別支援教室における指導期間延長のための発達検査の実施
- ・校務用パソコンの更新及びインターネット閲覧環境の整備
- ・コミュニティ・スクールの導入及び運用



スイミングセンターを活用した小学校水泳授業の実施

[決算額：4,984千円 うち寄付金200千円]

学校プール施設の老朽化への対応及び外部指導による児童の泳力の向上を図るために、スイミングセンターを活用した小学校の水泳授業を実施しました。

スマートにくらすためのまちづくり事業

- ・電子申請等行政手続きのオンライン化の推進
- ・羽村市LINE公式アカウントを利用した情報配信システムの運用
- ・市道改修等工事などの実施
- ・外来生物による生態系等への被害防止対策の実施
- ・動物公園の管理運営の充実
- ・羽村市動物公園の在り方の検討
- ・指定管理者制度による公園、児童遊園の管理運営
- ・分流式下水道（汚水管）における雨天時浸入水対策



△電子申請等行政手続きのオンライン化の推進

[決算額：1,979千円 うち寄付金1,800千円]

スマートフォンやパソコンから手軽に利用できる電子申請など、行政手続き等のオンライン化を推進しました。オンライン化に当たっては、電子申請ツールの共同利用及び子育て関係手続等のオンライン化に取り組んでいます。

△市道改修等工事などの実施

[決算額：76,660千円 うち寄付金100千円]

羽村市道路整備計画に基づき、市道の計画的な改修及び維持補修等に取り組みました。

にぎわいを創るためのまちづくり事業

- ・企業誘致促進制度の充実
- ・企業支援事業の充実
- ・創業支援事業の充実
- ・「はむら市民と産業のまつり」の実施



△「はむら市民と産業のまつり」の実施

[決算額：12,000千円 うち寄付金1,100千円]

令和5年度から開始した「はむら市民と産業のまつり」について、市民と、商業・農業・工業・建設業等の事業者や消費者団体、行政が互いに力を合わせて「住む・働く・楽しむ」を融合させたイベントとして事業内容の充実を図りました。

自治体運営の方針に基づいたまちづくり事業

- ・行政評価における外部評価の実施
- ・富士見霊園区画墓地の増設
- ・組織力の強化に向けた人材マネジメントの推進
- ・公共施設等総合管理計画の推進



△組織力の強化に向けた人材マネジメントの推進

[決算額：5,912千円 うち寄付金200千円]

職員の能力や意欲を引き出し、組織力を強化するため、長期的かつ総合的な視点をもって、人材の確保、育成、評価及び処遇などの人材マネジメントを推進しました。